



2 月 号

平成30年1月31日

横浜市立東中田小学校

校長 天野 直美

TEL.802-0500 FAX.801-4089

WEB ページ <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/higashinakada/>

## 東中田「健やかな体」づくりを支える取組

校長 天野 直美

1月13日(土)「ちびっこ駅伝」、14日(日)「中田新春マラソン」と2日続けて、体カアップに取り組んできた子ども達が力試しの大会に参加する機会がありました。東中田小学校の「スポーツクラブ」に所属する子どもを中心に、2日間で55名の参加がありました。中田新春マラソンには江野澤副校長をはじめ、たくさんの教職員も参加しました。子ども達と教職員の、苦しさに打ち勝ち、走り続けゴールするすがすがしくも自信に満ちた姿に感動しました。そして自分の体力・気力を自覚することで、何かに挑戦しなければならない場面に立った時、自分の力量を冷静に判断しながら着実に計画的に取り組めし遂げる力も身につけられるのだとあらためて思いました。

本校の中期学校経営方針(平成29年度)重点取組の柱「健やかな体」の取組目標と具体的取組について紹介したいと思います。取組目標は「よりよい生活習慣や体力向上に向け、継続的な実践を行い、たくましい心や健康な体をつくる。」具体的取組の一つが「学校生活の中で体を動かす喜びや楽しさを感じ、進んで体を動かす意識を育てる。」です。これを受けて年間12回ほど中休みを使って「体カアップタイム」を行っております。この取組は校庭や体育館で子ども達がさまざまな運動に取り組むものです。まず全員でストレッチを行い、その後短縄や大縄、ペース走など、学年毎のその日の予定に従って運動します。場の設定やBGM等を効果的に使い、楽しく体カアップに取り組める工夫があります。先日「いのちの学習」のためお子さんをつれて久々に来校した育児休業中の弘岩先生が校長室の窓からこの体カアップタイムの様子を眺めていま

お子様をネット被害・ネット加害に巻き込ませない!

児童支援専任 馬場 由紀子

サイバー犯罪の低年齢化が進んでいます。保護者の知らない所で親名義のクレジットカードを使ってサイトにアクセスした等という話もよく聞かれます。小学生の時のたった1度の自撮りでも今なお画像を削除しきれずに苦しんでいる高校生がいます。保護者の皆様は、SNSアプリ等でお子様をだれとどのようなやり取りをしているかご存知でしょうか。1月16日には、学校でも5・6年生対象の講習会を行いました。子どもたちは、自分にも起こる事かもしれない!と、真剣に講師の話聞いていました。学校では、未然防止に努めることしかできません。今一度、お子様が視聴・投稿している動画やゲームに関心をもったり、やり取りの内容を話し合ったりしてください。お子様が親に黙って高額な損害を被るような危険な取引サイトにはアクセスしないように親子でよく話し合ってください。困ったことや、わからないことがあれば「横浜市消費生活総合センター」がトラブル解決の手助けをしてくれますのでご相談ください。

横浜市消費生活総合センター

TEL 8 4 5 - 6 6 6 6

FAX 8 4 5 - 7 7 2 0

(相談受付: 平日/午前9時~午後6時 土・日/午前9時~午後4時45分)

りま。

平成29年度学校評価アンケートへのご協力に感謝申し上げます。皆様のご意見を大切に、平成30年度学校経営にむけ改善策を講じてまいりたいと思います。